Form No. 3369-264 Rev A

ヘビーデューティ DPA MVPキット

リールマスター 3100 シリーズ, 5010 シリーズ, 6500/6700 シリーズ, 7000 シリーズトラクションユニット：22, 27, 32 インチ DPA カッティングユニット用

モデル番号120-7230

取り付け要領

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	–	古いベッドバーアジャスタを取り外します
シャフトアジャスタ	2	新しいベッドバーアジャスタを取り付ける
ウェーブワッシャ	2	
フランジブッシュ	4	
平ワッシャ	2	
ロックナット	2	
ベッドバー調整ねじ	2	
硬化ワッシャ	2	
圧縮スプリング	2	
スプリングテンションナット	2	

その他の付属品

内容	数量	用途
取り付け手順書	1	キットの取り付けに使用します。
パーツカタログ	1	パーツ参照番号

古いベッドバーアジャスタを取り外す

1. 平らな場所に駐車し、カッティングユニットを降下させ、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. ベッドバー調整ねじを左に回してベッドナイフとリールの接触をなくす（図 1）。

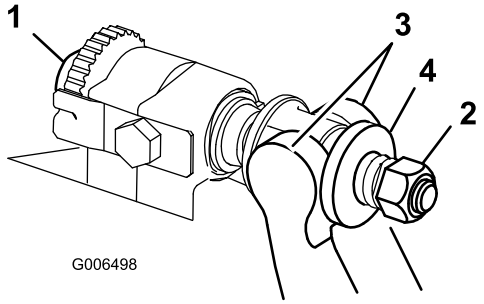


図 1

1. ベッドバー調整ねじ
2. スプリングテンションナット
3. ベッドバー
4. ワッシャ

3. スプリングテンションナットをゆるめて、ワッシャがベッドバーを全く押さないようにする（図 1）。
4. ベッドバー調整ねじから、スプリングテンションナット、圧縮スプリング、ワッシャを抜き取る（図 4）。
5. ベッドバーボルト（図 2）を固定しているロックナット（機体両側）をゆるめる。

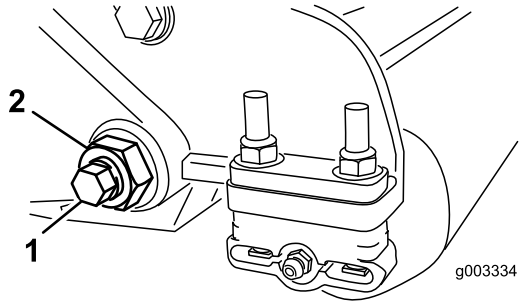


図 2

1. ベッドバーボルト
2. ロックナット

© 2011—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は：www.Toro.com.

この文書は翻訳です。(JA)
Printed in the USA.
禁無断転載

6. 各ベッドバー・ボルトを抜いて、ベッドバーを下に引き抜いて外す（図 2）。ベッドバーの両端にナイロンワッシャとスチールワッシャが２枚ずつあるので注意する（図 3）。

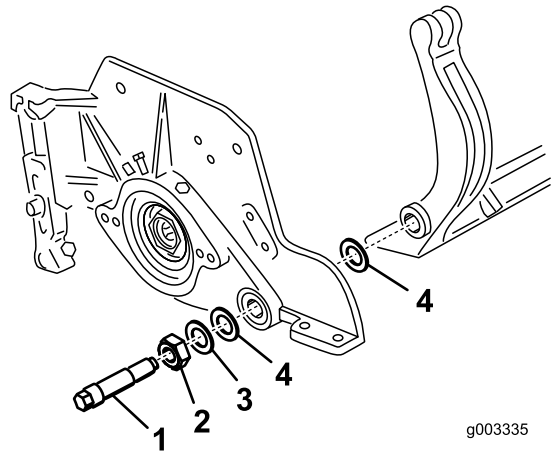


図 3

1. ベッドバーボルト
2. ナット
3. スチール製ワッシャ
4. ナイロン製ワッシャ

7. ベッドバー調整ねじからベッドバーアジャスタのシャフトを抜き取る（図 4）。ベッドバーアジャスタのシャフトは左ねじである。
8. アジャスタのシャフトからリテーナリングとウェーブワッシャを外し、アジャスタシャフトをカッティングユニットのフレームから抜き出す（図 4）。
9. カッティングユニットのセンターフレームからフランジブッシュを抜き取る（図 4）。
10. カッティングユニットの反対側についても同じ作業を行う。

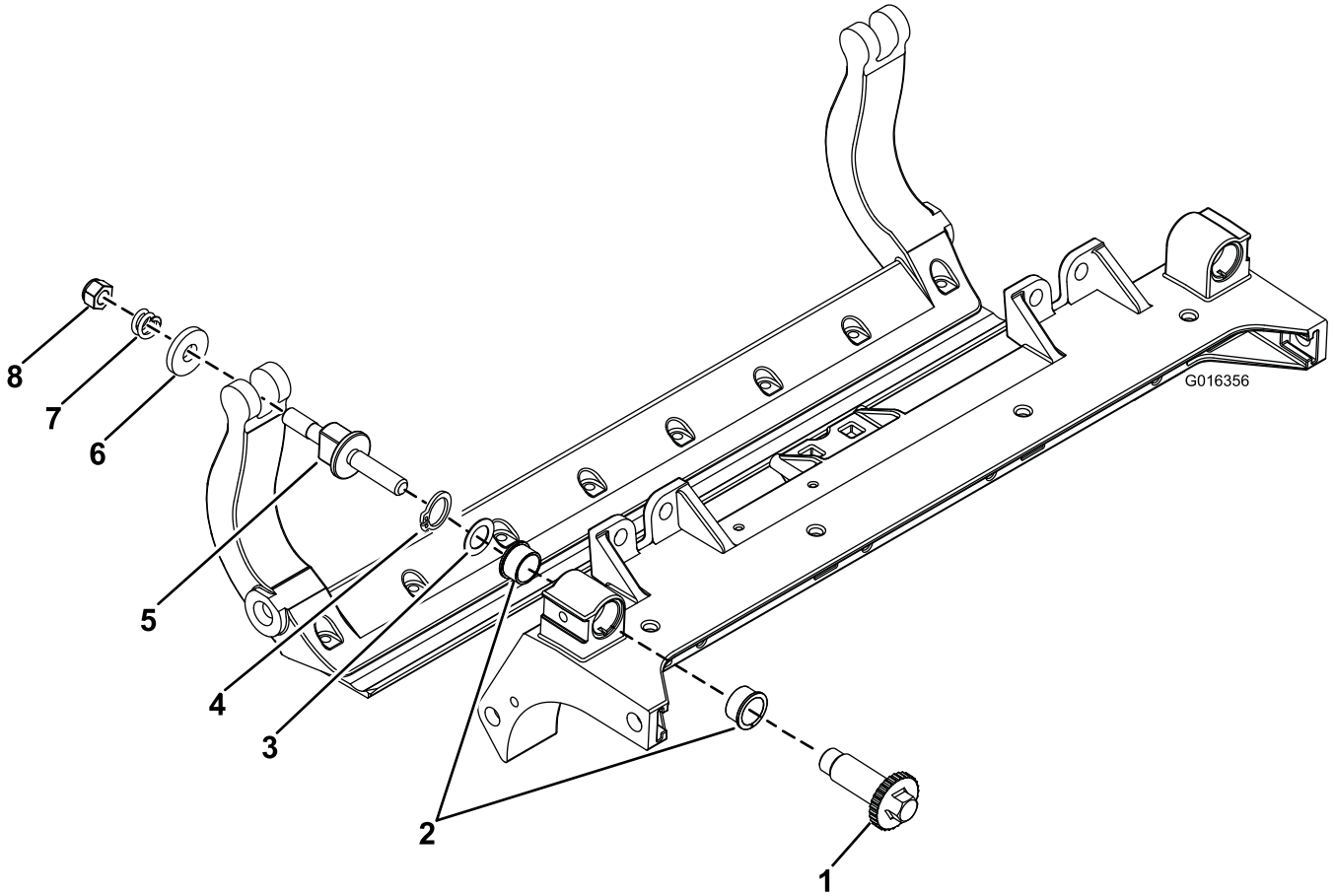


図 4

1. シャフトアジャスタ
2. フランジブッシュ
3. ウェーブワッシャ
4. リテーナリング
5. ベッドバー調整ねじ
6. ワッシャ
7. 圧縮スプリング
8. スプリングテンションナット

新しいベッドバーアジャスタを取り付ける

1. ブッシュを取り出したあとの鋳造部内部を十分にきれいに清掃する。
2. カッティングユニットのセンターフレームのブッシュ挿入場所にネバーシーズを塗布する（図 5）。
3. フランジブッシュのキーとフレームのキー溝を揃えて、ブッシュを挿入する（図 5）。
4. アジャスタシャフトにウェーブワッシャを通し、アジャスタシャフトをカッティングユニットのフレームのフランジブッシュに通す（図 5）。
5. 平ワッシャとロックナットでアジャスタシャフトを固定する（図 5）。ロックナットを15-20 ft-lb（20-27 Nm=2.1-2.8 kg.m）にトルク締めする。

   注 ベッドバーアジャスタのシャフトは左ねじである。
6. アジャスタシャフトに嵌るベッドバー調整ねじのねじ山部分にネバーシーズ潤滑剤を塗布するベッドバー調整ねじアジャスタシャフトにはめ込む。
7. 硬化ワッシャ、スプリング、スプリングテンションナットをアジャスタねじに仮止めする。
8. ベッド・バーアジャスタとスラストワッシャとの間にベッドバーの固定用「耳」を入れる。
9. ベッドバーボルト（とボルトについているナット）とワッシャ6枚で、ベッドバーを各サイドプレートに固定する。ナイロンワッシャはサイド・プレートの両側のボスに嵌め込む。その外側からスチール製ワッシャを取り付ける（図 3）。ベッドバーボルトを27-33 ft.-lb （37-45 N-m = 4.6-1.7 kg.m）にトルク締めする。左右の遊びが完全になくなって外側のスチール製ワッシャが回らなくなるまで（ただし決して締めすぎになったりサイド・プレートが変形したりしていない）ロックナットを締め付ける。内側のワッシャには遊びがあってよい。
10. 各ベッドバーアジャスタ・アセンブリを締め付けて圧縮スプリングを完全に圧縮し、そこから1/2回転だけ戻す。
11. カッティングユニットの反対側についても同じ作業を行う。
12. ベッドナイフとリールの刃あわせを行う；調整は *カッティングユニットのオペレーターズマニュアル* に従って行う。

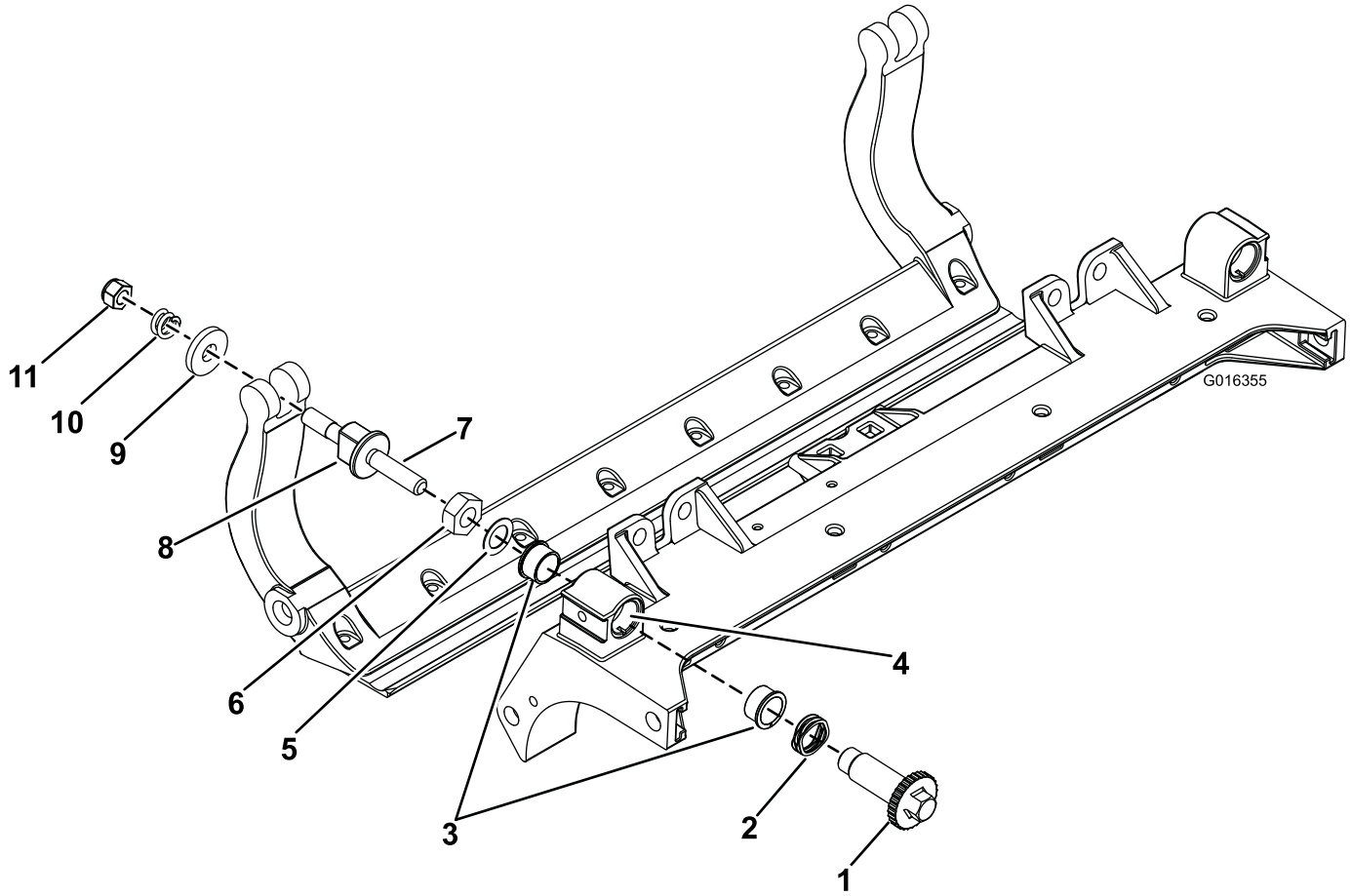


図 5

1. シャフトアジャスタ
2. ウェーブワッシャ
3. フランジブッシュ
4. ここにネバーシーズを塗る
5. 平ワッシャ
6. ロックナット
7. ここにネバーシーズを塗る
8. ベッドバー調整ねじ
9. 硬化ワッシャ
10. 圧縮スプリング
11. スプリングテンションナット

メモ：

メモ：

メモ：



Count on it.